

内容

対応者から三面川鮭ふ化場の第3ふ化場、飼育池、畜養所、鮭一括採捕施設の資料及び施設見学により説明を受けた。

主な沿革は次のとおり。

三面川における鮭の繁殖事業は古くから行われ、230年前の宝暦年間に青砥武平治という先覚者によって世界で初めて鮭の回帰性が発見され、当時としては画期的な鮭の天然産卵を保護する種川制度が取入れられ効果を挙げている。

今日の人工による採卵ふ化放流についても、明治9年アメリカから日本に技術が導入されるや、明治11年いち早く技術を導入し意欲的に鮭の増殖に取り組み、明治17年には73,000尾という驚異的確保実績を記録し、当時川に遡上した鮭で水の色が変わった。

鮭が獲れすぎて大根1本と鮭1本を交換したと語り伝えられている。

昭和23年漁業改革によって民間3単協が誕生、鮭の増殖に当たったが、昭和38年に3単協が合併し現在の三面川鮭産漁業協同組合が設立された。

昭和52年現在の鮭一括採捕が実施に移され、ふ化場、飼育池、畜養所など、新設・整備し、ふ化放流事業を拡大、サケ資源の保護増殖に努力している

- ・ 鮭の人工ふ化用の採卵数が今年は目標の1千万粒を大きく下回る 683万粒にとどまる。
- ・ 漁獲数は前年の7割となり2021年度は32年ぶりの不漁。
- ・ 漁獲数が伸び悩み1万1088匹。過去5年は1万5千匹前後で推移しており、昨年の1万5575と比べると7割の漁獲数。
- ・ SDGs達成に向けた取り組みの一つ「エリシカル消費」の推進を目的に、三面川で採卵後の鮭を活用したペットフードを開発。

提言

・ 不漁の原因は地球温暖化による海水温の変動が大きいとされているが、この問題は過去経験したことのない変化であり、今後不漁の要因となる環境変化や漁海況等の状況について、継続して把握していくことが必要。そのためには政府、県、漁業者といった関係者全員が一体となって力を合わせて対策していくことが不可欠である。

- ・ 養殖、稚魚の放流を推進し、減少傾向にある資源の確保
- ・ サケ文化を市民一丸となって取り組んでいる姿勢
- ・ 各家庭、居酒屋、お土産店、小中学校（体験学習）全て巻き込んだ継承
- ・ 水揚げ数量減少の中で、加工までの付加価値を高めた製品作り
- ・ 行政の役割は手助けで、事業者のやる気を引き出す姿勢

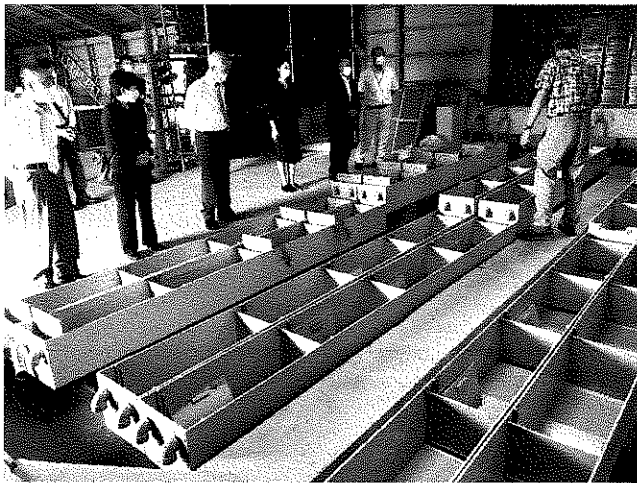


■第3ふ化場

川の水は2~3度と冷たく向かない、こちらでは地下水をくみ上げてふ化させている。毎分6トンの水が必要。



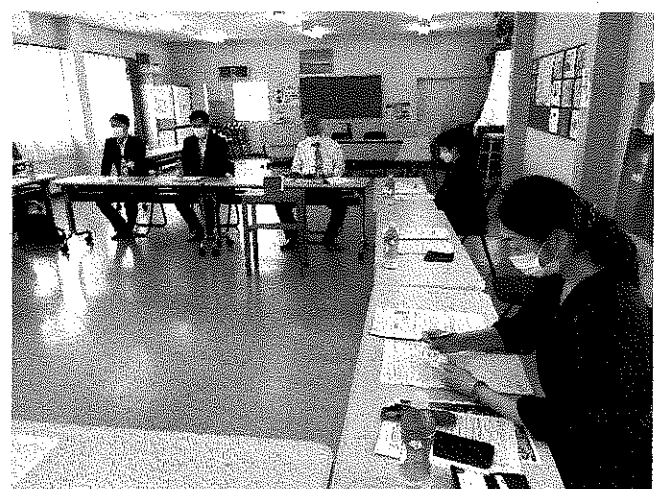
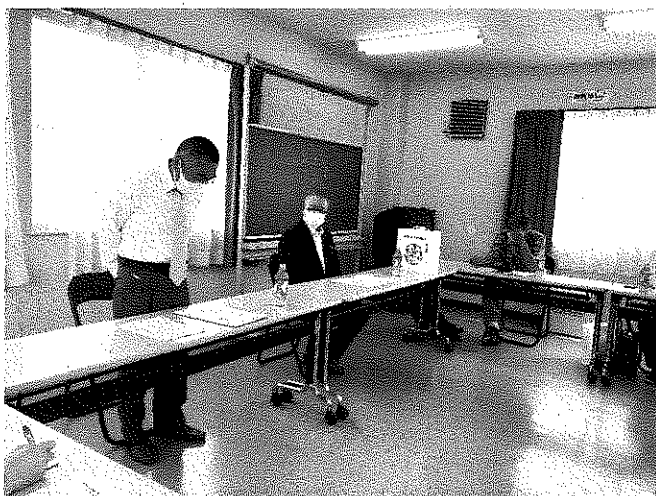
■サケの回遊生態を解明するためにサケに耳石をつけるプログラム装置。
国の指導によりこれまで10年以上毎年350万尾放流し研究にも取り組む。



■サケの卵、1千万、目玉が出てくる20日間はここで育てる。



■鮭一括採捕施設、稚魚が放流される三面川。

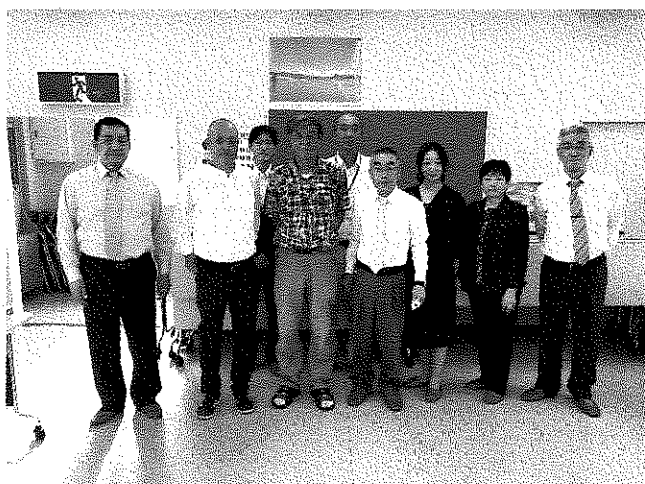




■塩引き鮭の皮をはぐ作業



■「塩引き鮭」



■前列中央、鮭産漁業協同組合組合長と副組合長
後列中央、農林水産課課長補佐、副参事

No. XXXXXXXXXX

領 収 証

自民クラブ 様

出発日 2022/05/26

摘 要 村上市視察

ご旅行総費用

260,500 円

前回までのお支払い合計

0 円

今回お支払い額	260,500 円	残 額	0 円
---------	-----------	-----	-----

上記正に領収いたしました。

株式会社みちのりトラベル東北

028-0051

岩手県久慈市川崎町16-5

TEL:0194-53-5221 FAX:0194-53-5222

発行日 2022/06/03

営業所 久慈支店

担当者 XXXXXXXXXX

領 収 書

No. XXXXXXXXXX

日付 '22年05月27日

車番 400012 800

基本運賃 ¥2400円

迎車料金 ¥100円

合計 ¥2500円

上記の通り領収致しました

毎度ご乗車

ありがとうございます

㈱ はまなす観光タクシー

村上市田端町11番8号

電話番号

0254-50-7788

領 収 書

No. XXXXXXXXXX

日付 '22年05月27日

車番 400012 800

基本運賃 ¥1100円

迎車料金 ¥100円

合計 ¥1200円

上記の通り領収致しました

毎度ご乗車

ありがとうございます

㈱ はまなす観光タクシー

村上市田端町11番8号

電話番号

0254-50-7788

264,200円 (5人分 合計)

② 52,840円 (1人当り)

・ 自民 4名 211,360円
・ 川村 1名 $\frac{52,840\text{円}}{264,200\text{円}}$

取扱手数料

・ 自民 4名 $1,100\text{円} \times 4人 = 4,400\text{円}$

・ 川村 1名 $1,100\text{円} \times 1人 = \frac{1,100\text{円}}{5,500\text{円}}$

請求額

・ 自民 $211,360\text{円} - 4,400\text{円} = 206,960\text{円}$

・ 川村 $52,840\text{円} - 1,100\text{円} = \frac{51,740\text{円}}{258,700\text{円}}$